

平成26年3月第3回教育委員会定例会

【日 時】平成26年3月25日（水）午後1時30分～午後4時15分

【場 所】北栄町役場大栄庁舎 第4会議室

【出席者】福光純一委員長・河本恒夫委員長職務代理者・磯江典子委員・光村哉智代委員・岩垣教育長・西村教育総務課長・杉本生涯学習課長・岩田指導主事・桑本指導主事・大庭教育総務課室長

【議事日程】

1 会議録署名委員の指名 磯江委員、光村委員を指名

2 行政報告

教育長

・3月議会定例会について

※一般質問：土曜授業の早期の取り組みについて

教育行政評価の議会報告について

・3月19日歯科医師会との町長面談について

※フッ化洗淨（うがい）の実施について

健康の基は虫歯予防。

町長から教育委員会での検討を指示。

⇒薬の費用負担有。由良こども園県事業により実施事例有。

・教育連絡会について

※体罰、いじめなし

園小中連携の実施強化

教員免許更新講習

⇒保育士の幼稚園教諭免許保有状況を確認実施。一括管理の検討。

教職員・町職員人事

（委員）フッ化洗淨は、エナメル質が溶け虫歯になるのを防ぐため実施するのか。

（教育長）乳歯から大人の歯となる段階の歯は柔らかい。ぶくぶくうがいをすることで硬くなる。こども園でも歯磨きを実施し虫歯予防としているが出来ていない面もある。歯磨きなどいろいろな虫歯予防の中でうがいも実施する。

（委員）乳歯の段階ですか。

（教育長）生え変わった時にもする。

（委員）金額はどれくらいか。

（教育長）年10万円程度と聞いている。

（委員）町負担ですか。

（委員）由良こども園は今年からか。

（教育長）県事業で実施。時期は分からない。

(委員) 家庭での実施は高額か。

(教育長) 安いもの。

(委員) 家庭でもできるのか。

(教育長) できる。学校ではぬること自体に反対するものもいるが問題はない。

(委員) 各家庭の責任で実施してはどうか。

(教育長) 学校で取り組むと全員が出来る。行政ではなく家庭でやることも一つ。

(委員) 歯医者で出来ることは聞いていたが酸化することとなるが消化の問題はどうか。

(教育長) 今回の面談では説明はなかった。

(委員) 根拠はないということか。

(教育長) 次回資料を精選して提示したい。

(委員) 嚙んで唾液を出して飲み込むのも脳の活性化につながり必要なこと。併せて咀嚼も。啓発が必要。

(委員長) 検討する事項か。事務局の考え方はどうか。

(教育長) まだ検討中である。

(委員長) 今後事務局で検討していく。

(委員) 資料を提供してもらい検討していく。

(教育長) 訪問者から反対をしている人がいるとの情報もあった。

(委員) 園小中連携について、不都合、足りないことがあったのか。

(教育長) 連携の意図を改めて確認したもの。子どもの交流とみがちだが長いスパンで見た時に違う要素がある。具体的な施策につなげるよう確認した。平成25年度北条地区少人数創造事業の教科をとらえた小中連携事業は具体的な取り組みとなった。また、小学校の外国語活動では、中学校教員が小学校に訪問し指導するなど取り組みにかかわっている。

(委員長) 連携してから10年たつが早いのか遅いのか。

(教育長) 指導者が積極的に取り組まないといけない。

(委員長) 教員がどうすればいいのか、他の事例を取り入れるのか、次の学年につながればいいのか、校長や教員がどう考えているのか聞いてみたい。目標をどこに置くのか、目標を策定することが必要か、保護者が9年間をどのように考えているのか意見を聞いてみないといけない。提案できるものはしていく。

教育総務課長

- ・新規入園児面接検診について
- ・第2回定例教育委員会の開催について
- ・音田教育振興基金高等学校入学準備費給付金審査委員会の開催について
- ・第4回教育行政評価委員会の開催について
- ・(公財) 竹歳敏夫奨学育英会理事会の開催について
- ・学校給食運営委員会の開催について

- ・第1回学校PTA・教育委員会事務局との意見交換会の開催について
- ・第1回北栄町子ども・子育て支援会議の開催について
- ・今後の予定事業について

生涯学習課長

- ・由良台場フォトコンテスト表彰式・写真展について
- ・自治会まちづくり役員研修会について
- ・隣保館運営審議会・児童館運営委員会について
- ・今後の行事について

(委員) 新規入園児健診の人数の差は何か。

(課長) 北条みどり保育園が入っていない。嘱託医ごとに実施しており、栄保育所、みどり保育園は別で実施している。

(委員) 人数が違うという意味ではないということ。

(委員) 竹歳奨学育英会については小学生の追跡調査をする必要があるのではないかな。

(教育長) 入学時の給付型の奨学金でもあり特に追跡調査は必要ないと考えている。

(課長) 入学支度金となっているため大学に入学したか調べる必要はある。

(委員) 給食調理業務の委託について、倉吉市のことが報道されていたが大丈夫か。

(課長) 報道があった翌日に業者から時間外未払い、休息の状況、届出ミスについて聞き取りした。状況は、早出、反省会、昼に行っていたアレルギー対応が時間外と認定された。届け出については既に改善された。

(委員長) 法令違反は書面での提出を求める。北栄町は4月のタイミングが良かったが多くあったのか。

(課長) 委員の一人からあった。

(教育長) 業者から説明したいと申し出があった。

(委員) 委託業務の進捗はどうか。

(課長) 責任者の常駐、引継の実施、調理員全員の社員としての採用、調理動線の確認、アレルギーの引き継ぎ。4月には100食を作ってみる。監督官庁への届け出済み。4月には実施できる。

(委員) 保護者にもっと整理した表で理解を求めてはどうか。

(課長) 資料が分りにくかった。最終的には総会で決定することとなるため資料をわかりやすく整理する。

(教育長) 子どもたちが摂るカロリーや物価上昇が整理できるようにする。

(委員) 消費税の上昇と何らかの要因を整理すると説明すればいいのでは。

3 議 事

議案第12号 北栄町教育委員会事務局組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定について

(委員長) 教育委員会が少子化対策を企画・立案し推進していくのか。もっと大き

い話ではないか。

(課長) もっと大きいバックがあって取り組みを行うもの。政策企画課が全町的に連携していくものではないかと思っている。

(委員) 子育ては教育。子どもを産むこともやるのか。

(課長) 第2子、第3子の支援を充実し子どもを産むことを推進していくもの。

(委員長) 企画立案していかなければならない。範ちゅう外で出来ない。

(委員) 子育てはできる。

(委員) 子育てを充実するから子どもを産みましょうということか。

(委員長) 出来ないと考える。経済、政治がやっていくものとする。

(課長) 政策企画課で総合的にやって部分的に各課が連携していくことが望ましい。

(委員長) 同意見である。

(委員) 教育行政評価に入ってくる。

(教育長) 現段階ではできない。

(委員) 出来ない。評価は「D」「E」となる。

(委員長) 承認できないのではないか。

(委員) 町全体で考えないといけない。

(委員長) 北栄町では教育委員会に入ってきている。

(委員) 今まではどこがやっていたのか。

(課長) 無かったと思う。

(課長) 今までは町民課であった。厚生労働省が少子化・婚活を所管したため。今回子育て支援室が教育委員会となったため今回の改正案となったと思われる。少子化と定住は同列で現在政策企画課で行うこととなっていた。子育て環境を充実させることにより少子化対策につながるということで子育て支援室となった。

(委員長) そこが確認されているのか。

(課長) 来ていない。少子化だけが教育委員会となった。

(委員長) 少子化対策が教育委員会ということはない。

(委員) 見直しをする会はないのか。

(教育長) 回覧で回ってきたのが現状。

(委員長) 教育委員会がすべてしなければならない、子育て支援だけで少子化といえるのか。調整しなければならないが出来るのか。出来ないのではないか。

(課長) 人口増が大きなところ。

(委員) 決まらなければどうなるのか。

(課長) 町で検討する必要がでてくる。

(委員) 審議が初めてのことである。委員会の意見を伝え町全体として再度協議しきめるべきである。次に提案があれば協議する。

(教育長) 範ちゅう外、教育委員会外のこともあり、町で総合的に考える必要があ

る。少子化については他課とともに施策を持ち寄り取り組むべきである。

※不承認。

議案第13号 北栄町「子どもの豊かな育ちと学びを支援する連絡会」要項の一部を
改正する要綱の制定について

※原案のとおり承認。

議案第14号 青少年育成北栄町民会議交付金交付要綱の制定について

(委員) 今まで交付していたが要綱がなかったのか。

(課長) 無かった。補助金等交付規則で対応していたが、あらためて目的、団体ご
とに要綱を作成した。

(委員) 他にはないか。

(課長) P T A等がある。

※原案のとおり承認。

議案第15号 北栄町小中学校P T A活動費補助金交付要綱の一部を改正する要綱
の制定について

※原案のとおり承認。

議案第16号 北栄町婦人会活動費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定に
ついて

(委員) 婦人会は多くの活動をしているのか。

(課長) 北栄町婦人会として会員を募集している団体。北条支部、大栄支部があり、
支部がたくさんあって活動しているものではない。

(教育長) 社会教育団体は婦人会、青年団、P T Aなど。青年団は壊滅状態。郡も
同様。三朝と琴浦にはまだある。

(委員) 第4条と第9条の違いは。

(課長) 第4条は対象事業。第9条は要綱に定めのない詳細な事項を別に定め適用
させるための条項。

※原案のとおり承認。

議案第17号 平成26年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準について

※原案のとおり承認。

議案第18号 給食費1食の単価について

(委員) こども園の5円は保育料込か。

(教育長) そうである。牛乳と副食。

(委員) 現行235円が改正後240円か。保護者への説明は。

(課長) これから説明する。

(委員) 総会で決定するのか。

(教育長) 総会までに文書配布。

(委員長) 平成25年度総会で消費税が8%に上昇することは説明されたのか。

(課長) していない。

(委員) 質を落とさない説明をすれば理解が得られるのではないか。

(課長) こども園単価は確認し報告する。

※原案のとおり承認。

議案第19号 平成26年度こども園、保育所及び小学校並びに中学校医の委嘱について

(委員長) 大誠、由良こども園は薬剤師がいないがどうか。

(課長) 置かなくてもいいこととなっている。プールの水質は職員がやっている。

(委員長) こども園となっているので薬剤師を置いてはどうか。検査はしているか。

(課長) 職員任せとなっている。

(委員) 空気検査は行っていないのか。

(教育長) 小・中学校で実施している。

(委員長) こども園となっているので同一で実施すればいい。

(課長) 法律のよって組織が違う。

(委員長) PM2.5とかいろいろあるが同じ取り扱いをすればと考えるがどうか。

(課長) 費用がかかる。

(委員) 委員が思っている金額と薬剤が行う金額には差があると考え。

(課長) 内閣府の取り扱いを見据えたい。

※原案のとおり同意。

4 報告事項

- 平成26年3月北栄町議会定例会の一般質問等について

※一般質問：土曜授業、大栄中学校プール改築、ケータイ電話、いじめ予防、交通安全

- 平成25年度第2回「子どもの豊かな育ちと学びを支援する連絡会」について

- (追加) 外国籍(中国)児童の入学について

※家族すべてが日本語が話せない。通訳等の支援員を配置。

- (追加) 教育ビジョンの見直しについて

(委員) 教育ビジョンの見直しが必要ではないか。

(課長) 平成25年度に実施する予定であったが出来ていない。

(委員) 平成19年度の制定。手直しが必要かどうか検討する。

5 その他

- 次回教育委員会 定例会 4月30日(水) 午後1時30分から